

魅力ある学校づくり PDCAシート(例)

記入例

〇〇市立〇〇中学校

(例)

魅力ある学校づくり PDCAシート

〇〇中学校2年

ア 学校が楽しい

64

0 50 100

イ みんなで何かをするのは楽しい

70

0 50 100

ウ 授業に主体的に取り組んでいる

39

0 50 100

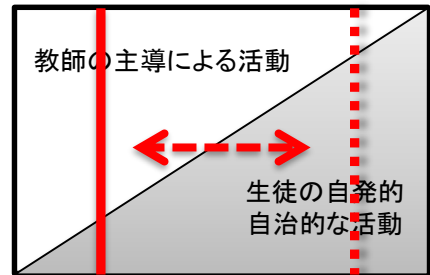
エ 授業がよくわかる

35

0 50 100

居場所づくり

絆づくり



課題

【集団づくり】

信頼し合える仲間づくりを進める日常の取組や行事において、生徒の主体的な活動が弱い

【授業づくり】

「分かる」「できる」授業に向けた、授業づくりが十分でない

目標

【集団づくり】

生徒の願いや思いを大切にされた学級づくりや学校行事を仕組む

「みんなで何かをするのは楽しい」を75%以上をめざす

【授業づくり】

学ぶ喜びを実感する授業をつくる

「授業に主体的に取り組んでいる」を50%以上をめざす

授業づくり

<重点>

- ・学習環境の整備
- ・生徒の学びを意識した授業の工夫
- ・授業の中で全ての生徒に活躍できる場面と互いに認め合う機会の設定

4～7月

- ・学習規律の徹底
- ・学習のねらいを明確にした授業づくり

8～12月

- ・主体的な授業づくり
- ・多様な学習活動(ペア、グループ)

1～3月

- ・学習の成果や互いの成長を確認し合う学習活動

集団づくり

<重点>

- ・仲間のよさ見つけ
- ・学級活動における自発的、自治的な活動の充実
- ・学校行事の中で全ての生徒に活躍できる場と互いに認め合う機会の設定

4～7月

- ・学級目標づくり、一人一役
- ・宿泊研修

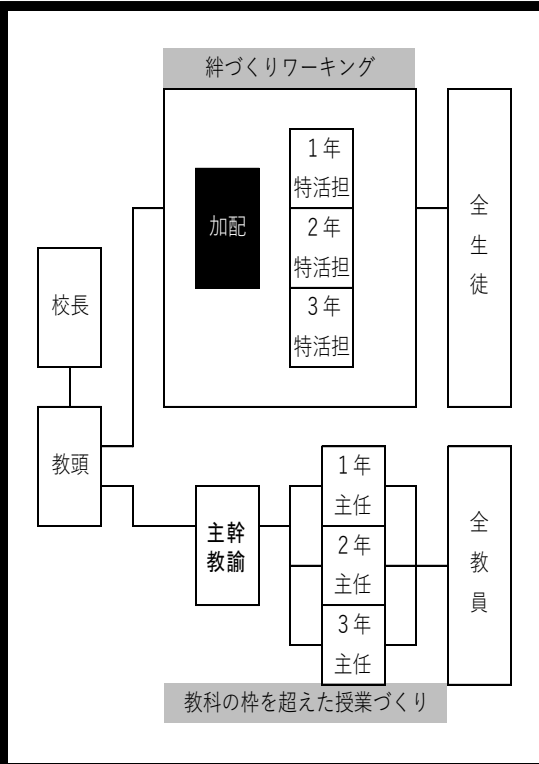
8～12月

- ・生徒主体の体育祭、合唱祭の取組
- ・学級活動の充実

1～3月

- ・生徒主体の財産継承の会の取組
- ・学級活動の充実

推進組織と推進リーダーの位置付け
(例)
=児童生徒支援加配の場合=



PD CA ①	授業づくり	集団づくり
	【規律・環境】 ○整った環境で授業をする ○時間を守って行動する ○人が説明や発表をしているときは最後まで耳を傾ける 【授業】 ○生徒一人一人の実態を把握を丁寧に行う ○授業の「ねらい」を明確にして授業をする	【学級】 ○学級の一員としての自分の役割にやりがいをもてるよう意識的に声をかける(1日20人以上) ○自分は仲間から大切にされると実感できるよう、仲間を大切にしている生徒の姿を1日に2回紹介する 【行事】 ○宿泊研修で生徒が自分の良さや可能性を発揮できるよう、事前の指導を丁寧に行う
	【活躍の場】 ○発言する機会を意図的につくる ○ペアやグループで意見交流する機会を意図的につくる 【認め合う機会】 ○1時間の授業または、単元の中で互いの良さや成長を認め合う機会を意図的につくる	【活躍の場】 ○学級や宿泊研修の目標づくりや役割分担について話し合う ○仲間と力を合わせて活動する ○学級や宿泊研修で自分の役割を果たす 【認め合う機会】 ○帰りの会に班内で交流をする機会を位置づける ○宿泊研修を振り返る話し合いで互いに認め合う機会を位置づける

環境を整える 相談しやすい雰囲気をつくる 気になったことは報告する

点 検

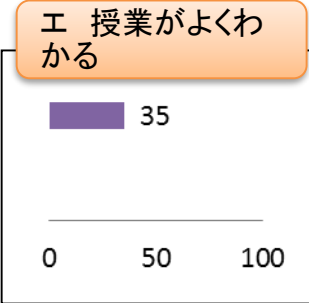
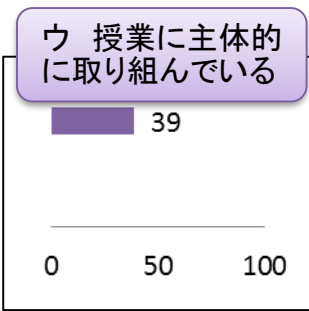
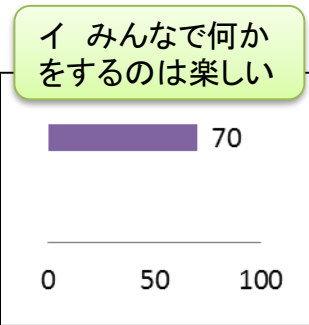
十分達成された

不十分であるが「数値」が改善された

「数値」が改善されなかった

【原因】

【改善策】



PD CA ①	授業づくり	集団づくり	点検
	<p>居場所づくり</p> <p>【規律・環境】 ○整った環境で授業をする ○時間を守って行動する ○人が説明や発表をしているときは最後まで耳を傾ける</p> <p>【授業】 ○生徒一人一人の実態を把握を丁寧に行う ○授業の「ねらい」を明確にして授業をする</p>	<p>【学級】 ○学級の一員としての自分の役割にやりがいをもてるよう意識的に声をかける(1日20人以上) ○自分は仲間から大切にされると実感できるよう、仲間を大切にしている生徒の姿を1日に2回紹介する</p> <p>【行事】 ○宿泊研修で生徒が自分の良さや可能性を發揮できるよう、事前の指導を丁寧に行う</p>	<p>□十分達成された ■不十分であるが「数値」が改善された ■数値」が改善されなかった</p> <p>【原因】 ・互いの良さや頑張りを認め合う機会や回数が不十分であった。 ・宿泊研修において、全ての生徒が活躍する場面を設定したつもりが、生徒主体のものになっていなかったため、全ての生徒にやりきったという満足感をもたせることができなかった。</p> <p>【改善策】 ・グループの仲間には何でも話せるという仲間関係が築けるよう、仲間の良さを見つけるだけでなく、互いの思いを交流する機会をつくる。 ・行事に実施にあたり事前や事後の話合い活動や準備の時間を確保する。</p>
絆づくり	<p>【活躍の場】 ○発言する機会を意図的につくる ○ペアやグループで意見交流する機会を意図的につくる</p> <p>【認め合う機会】 ○1時間の授業または、単元の中で互いの良さや成長を認め合う機会を意図的につくる</p>	<p>【活躍の場】 ○学級や宿泊研修の目標づくりや役割分担について話し合う ○仲間と力を合わせて活動する ○学級や宿泊研修で自分の役割を果たす</p> <p>【認め合う機会】 ○帰りの会に班内で1日を振り返る機会を位置づける ○宿泊研修を振り返る話し合いで互いに認め合う機会を位置づける</p>	

環境を整える 相談しやすい雰囲気をつくる 気になったことは報告する

ア 学校が楽しい



0 50 100

イ みんなで何かをするのは楽しい



0 50 100

ウ 授業に主体的に取り組んでいる



0 50 100

エ 授業がよくわかる



0 50 100

PD
CA
②

授業づくり

集団づくり

点検

居場所づくり

【規律・環境】

- 整った環境で授業をする
- 時間を守って行動する
- 人が説明や発表をしているときは最後まで耳を傾ける

【授業】

- 生徒一人一人の実態を把握する
- 授業の「ねらい」を明確にする
- 「ねらい」に迫るための学習活動を明確にする

【学級】

- 学級の一員としての自分の役割にやりがいをもてるよう生徒に意識的に声をかける(1日20人以上)
- 自分は仲間から大切にされると実感できるよう、仲間を大切にしている生徒の姿を1日に2回紹介する

○仲間の思いに共感することができるよう、仲間の思いを紹介する。

【行事】

- 体育祭、合唱祭で自分の良さや可能性を発揮する

【活躍の場】

- 発言する機会を意図的につくる
- 仲間の意見とつなげたり関わらせたりして自分の意見を話す機会を意図的につくる
- ペアやグループで意見交流する機会を意図的につくる

【認め合う機会】

- 1時間の授業または、単元の中で互いの良さや成長を認め合う機会を意図的につくる

【活躍の場】

- 体育祭、合唱祭の目標づくりや役割分担について話し合う
- 仲間と力を合わせて活動する
- 学級や体育祭、合唱祭で自分の役割を果たす
- 活動の準備の時間を確保する

【認め合う機会】

- 班内で、互いの思いを交流する
- 体育祭、合唱祭を振り返る話し合いで互いに認め合う機会を位置づける

- 十分達成された
- 不十分であるが「数値」が改善された
- 数値」が改善されなかった

【原因】

【改善策】

ア 学校が楽しい



0 50 100

イ みんなで何かをするのは楽しい



0 50 100

ウ 授業に主体的に取り組んでいる



0 50 100

エ 授業がよくわかる



0 50 100

環境を整える

相談しやすい雰囲気をつくる

気になったことは報告する

PD
CA
②

授業づくり

集団づくり

点検

居場所づくり

絆づくり

【規律・環境】

- 整った環境で授業をする
- 時間を守って行動する
- 人が説明や発表をしているときは最後まで耳を傾ける

【授業】

- 生徒一人一人の実態を把握する
- 授業の「ねらい」を明確にする
- 「ねらい」に迫るための学習活動を明確にする

【活躍の場】

- 発言する機会を意図的につくる
- 仲間の意見とつなげたり関わらせたりして自分の意見を話す機会を意図的につくる
- ペアやグループで意見交流する機会を意図的につくる

【認め合う機会】

- 1時間の授業または、単元の中で互いの良さや成長を認め合う機会を意図的につくる

【学級】

- 学級の一員としての自分の役割にやりがいをもてるよう意識的に声をかける(1日20人以上)
- 自分は仲間から大切にされると実感できるよう、仲間を大切にしている生徒の姿を1日に2回紹介する

○仲間の思いに共感することができるよう、仲間の思いを紹介する。

【行事】

- 体育祭、合唱祭で自分の良さや可能性を発揮する

【活躍の場】

- 体育祭、合唱祭の目標づくりや役割分担について話し合う
- 仲間と力を合わせて活動する
- 学級や体育祭、合唱祭で自分の役割を果たす
- 活動の準備の時間を確保する

【認め合う機会】

- 班内で、互いの思いを交流する
- 体育祭、合唱祭を振り返る話し合いで互いに認め合う機会を位置づける

□十分達成された

■不十分であるが「数値」が改善された

■数値」が改善されなかった

【原因】

- ・学級の中で自分が大切にされているとか役に立っているという思いをもたせる機会を設けたが、認められたと感じた生徒がまだ一部の生徒にとどまっている。
- ・授業で、「分かった」「できた」という実感をもたせることができていない。

【改善策】

- ・学級の課題を明らかにし、その解決に向けた取組を生徒主体で仕組む。(学級活動の充実)
- ・授業のねらいや学習活動の内容を明らかにして授業に臨む。

ア 学校が楽しい



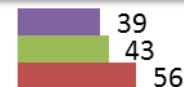
0 50 100

イ みんなで何かをするのは楽しい



0 50 100

ウ 授業に主体的に取り組んでいる



0 50 100

エ 授業がよくわかる



0 50 100

PD
CA
③

授業づくり

集団づくり

点検

居場所づくり

【規律・環境】

- 整った環境で授業をする
- 時間を守って行動する
- 人が説明や発表をしているときは最後まで耳を傾ける

【授業】

- 生徒一人一人の実態を把握する
- 授業の「ねらい」を明確にする
- 「ねらい」に迫るための学習活動を明確にする

【学級】

- 学級の一員としての自分の役割にやりがいをもてるよう意識的に声をかける(1日20人以上)
- 自分は仲間から大切にされると実感できるよう、仲間を大切にしている生徒の姿を1日に2回紹介する

- 仲間の思いに共感することができるよう、仲間の思いを紹介する。

【行事】

- 財産継承の会で自分の良さや可能性を発揮する

- 十分達成された
- 不十分であるが「数値」が改善された
- 数値」が改善されなかった

【原因】

【活躍の場】

- 発言する機会を意図的につくる
- 仲間の意見とつなげたり関わらせたりして自分の意見を話す機会を意図的につくる
- ペアやグループで意見交流する機会を意図的につくる

【認め合う機会】

- 1時間の授業または、単元の中で互いの良さや成長を認め合う機会を意図的につくる

【活躍の場】

- 財産継承の会の目標づくりや役割分担について話し合う
- 仲間と力を合わせて活動する
- 学級や財産継承の会で自分の役割を果たす
- 活動の準備の時間を確保する

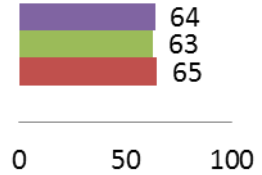
【認め合う機会】

- 班内で、互いの思いを交流する
- 財産継承の会を振り返る話し合いで互いに認め合う機会を位置づける
- 学級解散式で互いの成長を認め合う

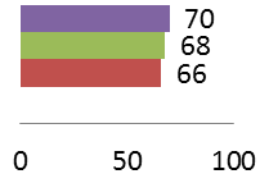
【改善策】

環境を整える 相談しやすい雰囲気をつくる 気になったことは報告する

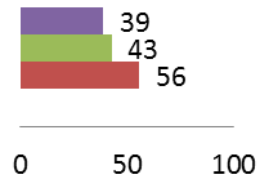
ア 学校が楽しい



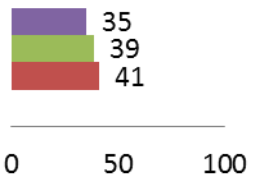
イ みんなで何かをするのは楽しい



ウ 授業に主体的に取り組んでいる



エ 授業がよくわかる



PD
CA
③

授業づくり

集団づくり

点検

居場所づくり

絆づくり

【規律・環境】

- 整った環境で授業をする
- 時間を守って行動する
- 人が説明や発表をしているときは最後まで耳を傾ける

【授業】

- 生徒一人一人の実態を把握する
- 授業の「ねらい」を明確にする
- 「ねらい」に迫るための学習活動を明確にする

【活躍の場】

- 発言する機会を意図的につくる
- 仲間の意見とつなげたり関わらせたりして自分の意見を話す機会を意図的につくる
- ペアやグループで意見交流する機会を意図的につくる

【認め合う機会】

- 1時間の授業または、単元の中で互いの良さや成長を認め合う機会を意図的につくる

【学級】

- 学級の一員としての自分の役割にやりがいをもてるよう意識的に声をかける(1日20人以上)
- 自分は仲間から大切にされると実感できるよう、仲間を大切にしている生徒の姿を1日に2回紹介する

- 仲間の思いに共感することができるよう、仲間の思いを紹介する。

【行事】

- 財産継承の会で自分の良さや可能性を発揮する

【活躍の場】

- 財産継承の会の目標づくりや役割分担について話し合う
- 仲間と力を合わせて活動する
- 学級や財産継承の会で自分の役割を果たす
- 活動の準備の時間を確保する

【認め合う機会】

- 班内で、互いの思いを交流する
- 財産継承の会を振り返る話し合いで互いに認め合う機会を位置づける
- 学級解散式で互いの成長を認め合う

- 十分達成された
- 不十分であるが「数値」が改善された
- 「数値」が改善されなかった

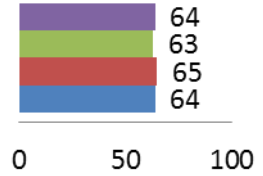
【原因】

・イの目標である75%には達しなかった。その原因は教師の意図した取組みが生徒自身のものになっていなかったこと考えられる。

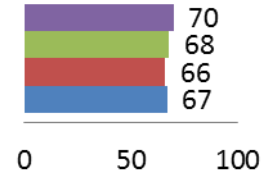
・また、絆づくりにおいて、「場」と「機会」を意図的に設定したが、形式的な活動となってしまったことがあった。教師がその活動の意味やねらいを十分理解して行っていなかったことが原因として考えられる。

・ウの目標50%以上は達成できた。

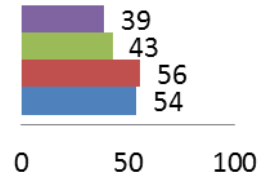
ア 学校が楽しい



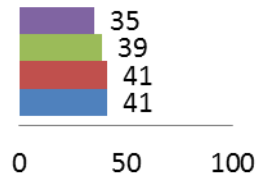
イ みんなで何かをするのは楽しい



ウ 授業に主体的に取り組んでいる



エ 授業がよくわかる



	授業づくり	集団づくり
居場所づくり	【成果】 【課題】	【成果】 【課題】
絆づくり	【成果】 【課題】	【成果】 【課題】

課題や目標の選定は適切であったか

推進組織や推進リーダーの位置付けは適切であったか

